コイズミ学習デスク　取扱説明書（保証書付き）

JNV-TT I -UDC
保存用

⚠ このたびはコイズミ学習家具をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 事故防止等、安全のため、「使用上の注意」を必ずお守りいただいてご使用ください。
- お読みになった後は大切に保存していただき、取扱いのわからないときにお役立てください。

この取扱説明書のマークについて　SAFETY INFORMATION

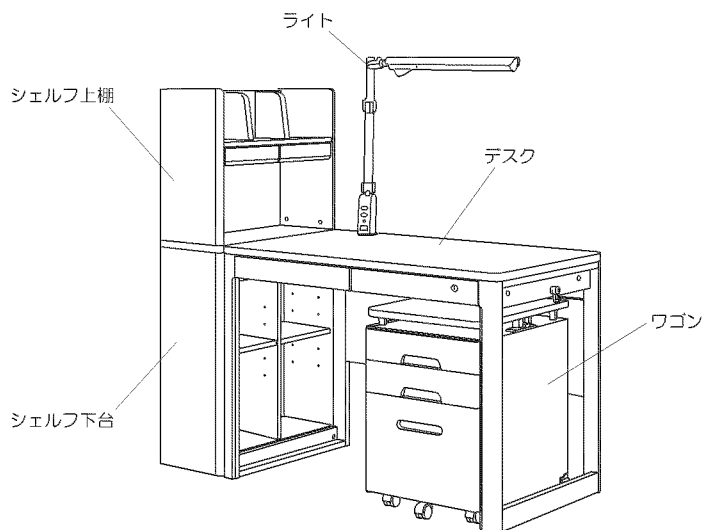
警告 WARNING　説明書中の「警告」は人身事故の原因になる危険を示します。
A WARNING IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN CAUSE INJURY OR DEATH.

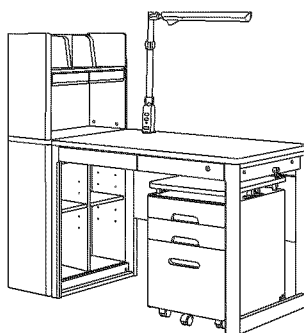
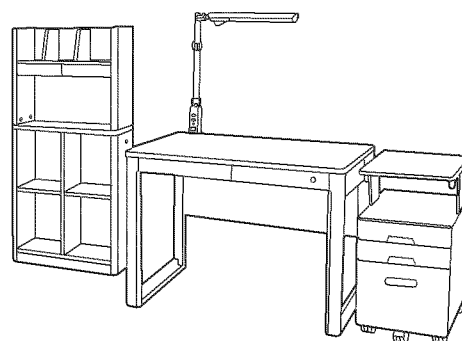
注意 CAUTION　説明書中の「注意」は障害や物的損害の原因になる危険を示します。
A CAUTION IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN DAMAGE EQUIPMENT.

⊘ このマークのついている説明文は必ず守ってください。
KEEP THE NOTICE WITH THIS MARK.

⚠ このマークのついている説明文は特に注意してください。
BE CAREFUL THE NOTICE WITH THIS MARK.

※（イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。）

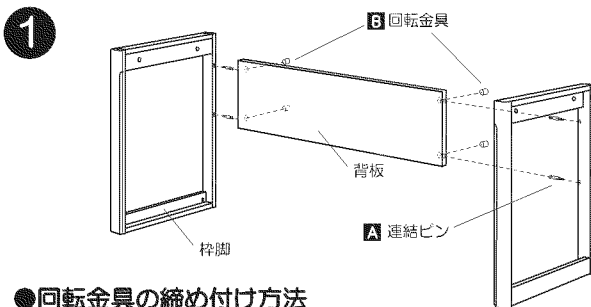
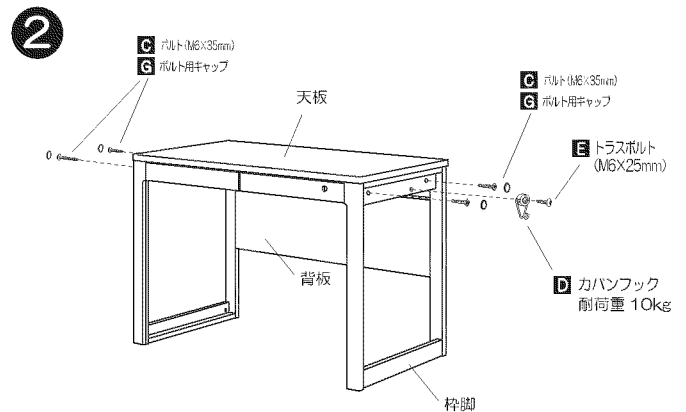
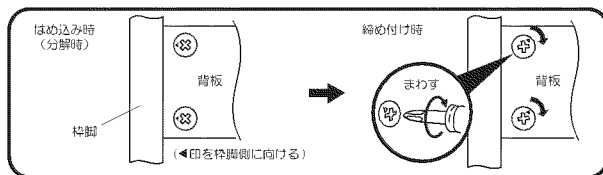
品番：　UDD-405SK　UDD-406PK　UDD-407WH

■デスクとシェルフの組み合わせについて

UD カジュアルシリーズは、下図のように使用スタイルが選べます。

ユニットスタイル

セパレートスタイル

デスクの組立て方法

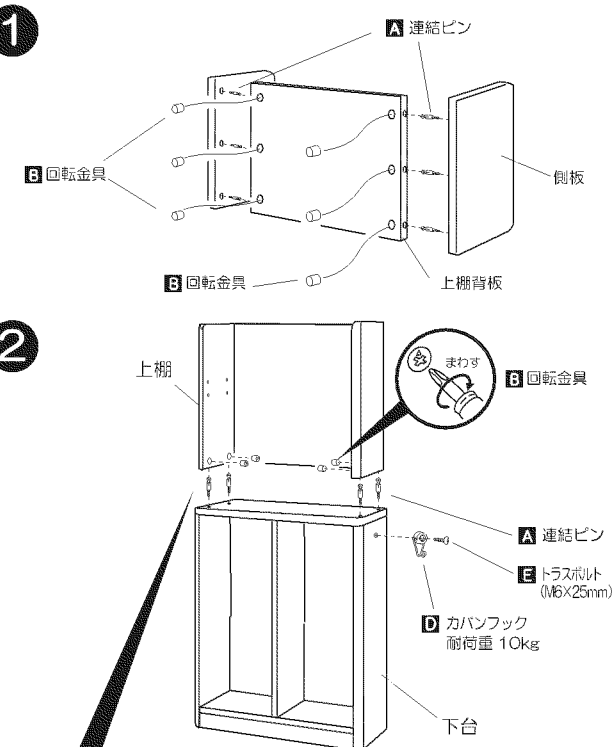
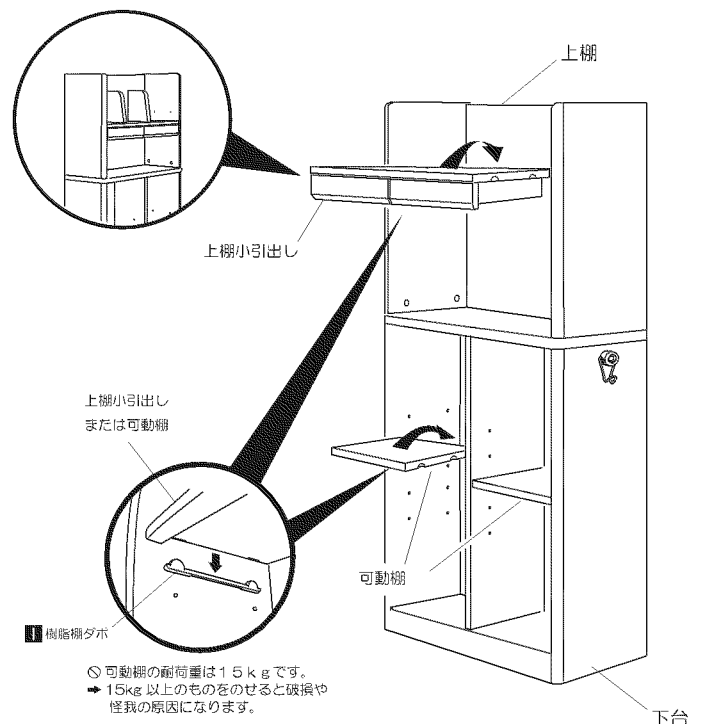
■デスク付属品　※(イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。)

A 連結ピン	B 回転金具	C ボルト(M6×35mm)	D カバンフック	E トラスボルト(M6×25mm)	F ナット用キャップ	G ボルト用キャップ	L カギ
SAT6MB605	SAT6MKN18	SAT6BJ635	SAT9KF07V	SATTBL625	SZC9DC07V	SAT7BC60V	LTFTKD503
×4	×4	×4	×1	×1	×1	×4	1セット

※ナット用キャップはカバンフックを取り付けないほうの枠脚のナットに取り付けてください。ボルトキャップは、天板ユニットと枠脚を組み立てるボルト４本に取り付けてください。

シェルフの組立て及び使用方法

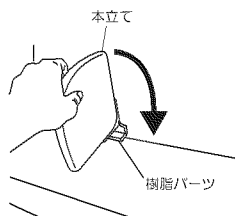
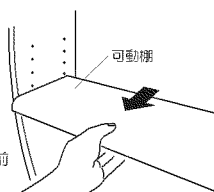
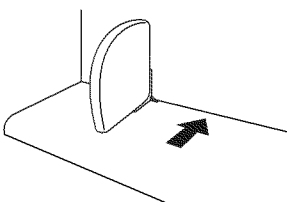
■シェルフ付属品　※(イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。)

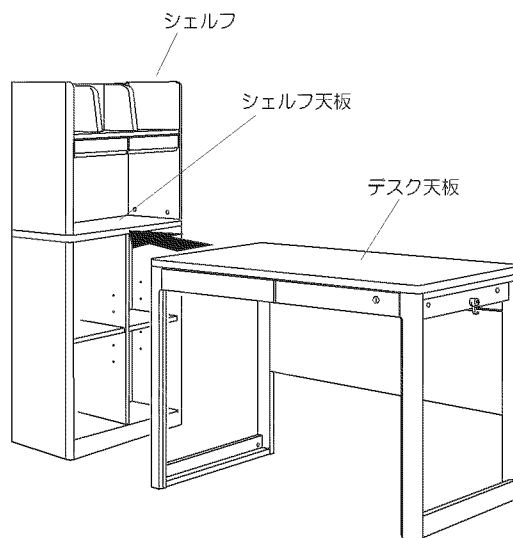
A 連結ピン	B 回転金具	D カバンフック	E トラスボルト(M6×25mm)	F ナット用キャップ	I 樹脂棚ダボ	J 転倒防止金具
SAT6MB605	SAT6MKN18	SAT9KF07V	SATTBL625	SZC9DC07V	SZCTTD09G	SZC8TN002
×10	×10	×1	×1	×1	×6	1セット

※ナット用キャップはカバンフックを取り付けないほうの枠脚のナットに取り付けてください。ボルトキャップは、天板ユニットと枠脚を組み立てるボルト４本に取り付けてください。

可動仕切板の取付け方法

●可動棚への取付け方法

⚠可動仕切板を取付ける際は、可動棚の上に物がのっていないことを確認してください。

①可動棚を持ち上げて、手前に引き出してください。

②可動棚の後に樹脂パーツをはめ込んでください。

③樹脂棚ダボが浮いていないか確かめてから可動棚をもとの位置に戻してください。

ユニットスタイルでの使用方法

シェルフ天板とデスク天板が接するように設置してください。

ワゴンの使用方法

⚠ 警 告

●天板には20㎏を超えるものをのせないでください。
➡けが・破損の原因になります。（天板中央部垂直耐荷重:100kg）
●昇降大板は水平を保つようにして固定してください。
➡傾いたまま使っていると、天板の上のものが落ちたりして、けが・破損の原因になります。
●昇降天板の可動操作は、両手でゆっくり確実に行なってください。
➡むりな力をかえたり固定が不完全ですと、けが・破損の原因にります。
●昇降天板面にものをのせた状態で、天板可動操作はしないでください。
➡けが・破損の原因になります。
●天板や引出しの上に乗らないでください。
➡けが・破損の原因になります。
●激しく動かしたり、押して遊んだりしないでください。
➡倒れてけがをしたり、他のものをこわしたりする原因になります。
●水平を保つように置いてください。
➡ガタツキのまま使っていると、引出しの出し入れがスムーズでなかったり、けが・破損の原因になります。

「キャスターの取付、使用方法について」

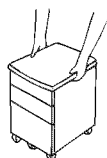
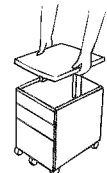
①地板の裏にキャスター4個をしっかり差し込んでください。

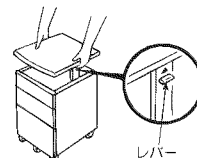
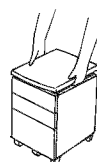
②下段引出しの下のキャスター取付穴にキャスター（ストッパーなし）1個をしっかり差し込んでください。

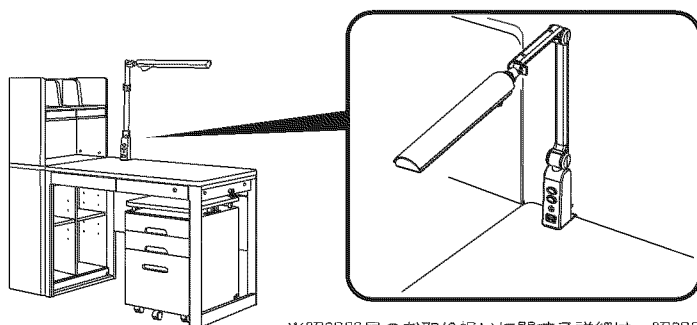
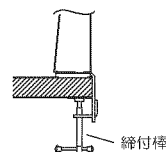
●移動を止めたい時は、ワゴンの前方両端のキャスターのストッパーレバーを押し下げてください。

「リフティングワゴンの天板上下操作方法について」

●天板を上げるとき

①両手で天板の左右を持つ。

②ゆっくりともち上げる。（11段階調節できます。）

●天板を下げるとき

①両手で天板の左右のレバーを上に引き上げる。

②レバーを引き上げたままゆっくりおろす。

⚠ 警 告	
●天板には20㎏を超えるものをのせないでください。 ➡けが・破損の原因になります。 （天板中央部垂直耐荷重:100kg） 	●昇降天板は水平を保つようにして固定してください。 ➡傾いたまま使っていると、天板の上のものが落ちたりしてけが・破損の原因になります。
●天板や引出しの上に乗らないでください。 ➡けが・破損の原因になります。 ●激しく動かしたり、押して遊んだりしないでください。 ➡倒れてけがをしたり、他のものをこわしたりする原因になります。 ●水平を保つように置いてください。 ➡ガタツキのまま使っていると、引出しの出し入れがスムーズでなかったり、けが・破損の原因になります。 	●昇降天板の可動操作は、両手でゆっくり確実に行なってください。 ➡むりな力を加えたり固定が不完全ですと、けが・破損の原因になります。 ●昇降天板面にものをのせた状態で、天板可動操作はしないでください。 ➡けが・破損の原因になります。

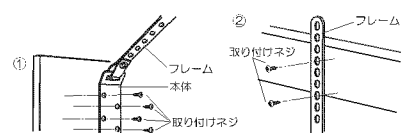
照明器具の取り付け方法

デスク天板の後ろから、付属の状態のまま取り付けて
ご使用ください。
締付棒を確実に締付けてください。

※照明器具のお取り扱いに関する詳細は、照明器具に同梱されております専用取扱説明書をごらんください。

使用方法　※イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。

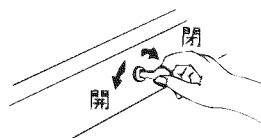
■転倒防止金具の取付け方法

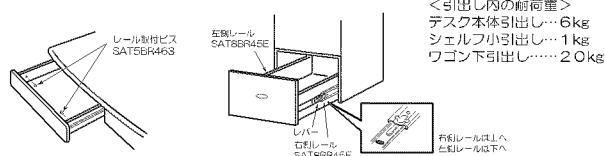
No.	部品名	数
1	転倒防止金具	1 個
2	取り付けネジ	6 本

①転倒防止金具（本体）を家具のシェルフ上部に付属のネジ4本にて取付けてください。
　※取付け部は 18mm 以上の厚みで硬い木部を選んでください。
②壁または柱など（木部）、付属のネジ２本が取り付けられるところにフレームの穴をあわせてネジ止めしてください。
　※このとき、フレームの長さを任意に位置に合わせてください。

①　フレーム　本体　取り付けネジ
②　フレーム　取り付けネジ

■カギの使用方法

●カギを差し込んで、右へ180° まわすと閉まります。
●カギを差し込んで、左へ180° まわすと開きます。

※カギは全機種共通の為、盗難防止の保障はいたしかねます。
⚠カギは最後まで差し込んでから操作してください。
また、まわし過ぎないようにしてください。
➡カギや錠前の破損の原因になります。

■引き出しの使用方法

＜引出しのはずし方＞
①金属レール（デスク本体、ワゴン上・中引出し）
●引出しは、内面のレール取付ビス(左・右)２本をはずすと抜き取れます。
②ワゴン下引出し3段引きフルオープン
●レバーを上へ(左側は下へ)押しながら引出しを抜くとはずれます。

＜引出し内の耐荷重＞
デスク本体引出し…6kg
シェルフ小引出し…1kg
ワゴン下引出し……20kg

⚠使用上のご注意

●けが・破損の原因になります。
机や椅子の上に立ったり、飛んだり、踏み台代わりに使ったり、不安定な姿勢で掛けたりしない。
引き出しや引き手の上に乗ったり、扉等にぶら下がったり、無理な力で引っ張ったりしない。
固定用ネジ類がゆるんだまま使用しない。
●やけどの原因になります。
点灯中や消灯直後のランプ及びその周辺をさわらない。
●火災の原因になります。
器具やランプに布、紙等をかぶせたり、近づけたりしない。
●火災、過熱の原因になります。
タコ足配線はしない。
●火災、感電の原因になります。
コンセントや器具に棒等の異物を差し込まない。
電源コードを、無理に曲げたり、ねじったりしない。
差し込みプラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

点検と修理が必要なとき

1 より安全にご使用いただくために次のような異常があったときはお買い上げの販売店にご相談ください。
●コンセントや差し込みプラグが異常に熱いとき
●器具接合部のゆるみやコードの損傷があるとき

2 部品交換の場合は電源コードの差し込みプラグを抜いてから交換をしてください。
●電流ヒューズの交換　●ランプの交換
⊘器具を改造したり、部品を追加･変更して使用しないでください。
➡火災・感電の原因になります。

3 取扱説明書どおりに使用されてもまだ不明な点があるときはお買い上げの販売店にご相談ください。

無断転用を禁ず
(社)日本家具産業振興会
☎03-3261-2805

コイズミ学習机保証書

〈無料修理規定〉
1．取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従って**正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には無料修理**をさせていただきます。
①無料修理をご依頼になる場合には**商品と本書をご持参、ご提示のうえお買い上げの販売店にご依頼ください。**
②お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には下記のご相談窓口へご連絡ください。
2．保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源による故障及び損傷
④消耗品の消耗、又はそれによる故障
⑤本書のご提示がない場合
⑥本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、及び字句を書き替えた場合
3．本書は日本国内においてのみ有効です。
4．本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保存してください。

＊ご販売店様へ 必ず全項目をご記入のうえお客様にお渡しください。
この保証書は本書に示した期間条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品番	（デスク引出し内の白いラベルで品番をご確認ください。）
お客様	お名前
	ご住所　〒
	電話番号（　　　）　　―
お買い上げ日	販売店名･住所･電話番号
年　月　日	
保証期間(お買い上げ日より)	
3ヶ年	

（お願い）お買い上げ日、販売店名、及び品番のわかる伝票、領収書等がありましたら、ここに貼り付けて、大切に保存してください。

お客様ご相談窓口

商品のお問い合わせ、アフターサービスは、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

◆お客様相談室　コイズミファニテック株式会社　〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目1番30号　☎06(6658)7382

平成22年現在（所在地、電話番号等については変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。）